



保育所だより



令和6年1月号
中部保育所

TEL 63-3221 090-5693-1233



あけまして
おめでとうございます



新しい年の門出をご家族お揃いで迎えられたことと思います。
 今日から保育所が始まり、にぎやかな声や笑顔が戻ってきました。
 お休み中の出来事を友だちや保育士に話をする子どもたちの様子から、楽しいお正月を過ごされたことが伝わってきました。今年もお子さんが健やかに成長されるよう、ご家庭と一緒に支え、見守っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今月は、伝承遊びをしたり、雪や風の冷たさを感じるなど冬の自然に触れたりして、この時期ならではの遊びを楽しみたいと思います。また、「すもう大会」では、力を入れて押したり、踏ん張ったりすることで足腰を鍛え、寒い中でも体を動かすと温まることを感じられるようにしていきます。

ご家庭でも生活リズムを整えたり、朝ごはんをしっかり食べたりするなど体調管理に気をつけ、元気に過ごせるようにご協力をよろしくお願いいたします。

保育目標～正月あそびを楽しもう

こままわしや羽根つき、凧あげ、かるたやすごろく・福笑いなどの昔から伝わる伝承あそびを楽しみます。年齢に応じた遊び方を工夫して、小さい子も楽しめるようにしていきます。ぜひ、ご家庭でも楽しんでください。

生活目標～生活リズムを整えよう

早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムを整え、冬を元気に過ごしたいと思います。今月の生活習慣チャレンジ週間に合わせて、お集まり会をし、生活リズムの大切さを伝えます。

楽しいよ！
友だちと一緒に



箱をいっぱい
うさぎ組
上げて作っているよ。



雪が積もって
うれしいな！
ぱんだ組



親水公園は「サザンカ」が満開でした。

きりん組 花びらをいっぱい集めたよ！

お知らせ・おねがい

*新年茶会について（10日）

きりん組・ぱんだ組が参加し、遊戯室で行います。心穏やかに落ち着いた雰囲気の中で、お茶をいただく時の作法も少し体験します。

*とんどさんについて（15日）

はやさめ会員の方と一緒に所庭でとんどさんをします。ご家庭の正月飾りや書初め等がありましたらお持ち出してください。

*すもう大会について（22日～26日）

22日からきりん組・ぱんだ組・うさぎ組がすもう大会をします。家の方と一緒に考えた「しこ名」をつけて取り組みをしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。詳しくは後日クラスだよりでお知らせします。

ご寄贈ありがとうございました
保護者様～みかん

～職員について～

田原美貴保育士は、12月からひよこ組の担任をしています。よろしくお願いいたします。

職員研修のお知らせ ▽午前・△午後からの研修

- 10日△にっぽ保育セミナーZoom～水師
- 12日△衛生講習会～荒木
- 18日△保育施設経営セミナー～竹内
- 19日△教育・保育事故の予防に向けたセミナー～田原
- 20日▽医療ケア児とその家族の支援に関する研修～角
- 24日△にっぽ保育セミナーZoom～原
- 26日△保育者研修会～平野
- 30日△平田中学校区拡大総務部会～川瀬
- 30日△平田中学校区保幼小連携推進委員会～竹内
- 31日△人権・権利擁護研修 Zoom～水師
- 31日△にっぽ保育セミナーZoom～河原



「保護者向け貸し出し絵本」のコーナーに置いてあります。ぜひ、ご覧ください！

1月の予定

- 1日(月) 【祝日：元日】
- 2日(火)～4日(木) 【年始休所】
- 5日(金) 保育開始
- 8日(月) 成人の日【祝日：休所】
- 9日(火) あいさつ運動
- 9日(火)～12日(金) 身体測定週
- 10日(水) 新年茶会
- 11日(木) あいさつの日
- 12日(金) なかよしデー：伝承遊び
- 15日(月) ふれあいデー（とんどさん）
- 〃 個人面談（～26日）
- 16日(火) 避難訓練
- 〃 クッキング(冬野菜鍋)：きりん組
- 17日(水) 保育所開放日
- 18日(木) 所外保育（一畑薬師）：きりん組
- 19日(金) 誕生会
- 22日(月)～26日(金) すもう大会
- 22日(月) 集金日
- 23日(火) 巡回相談
- 24日(水) クッキング(おでん)：ぱんだ組
- 25日(木) 弁当の日
- 26日(金) 布団持ち帰り



ひよこ組

これなあに?!冷たいね。

職員手作りのしめ縄飾り
わらをよって作りました。



ことり組

いらっしやいませ！

2・3月の主な予定

- 2月 3日(土) ◆保育参加保護者講演会・保育参加
 - 3月 6日(水) ◆きりん組親子お別れ会
 - 3月10日(日) ◆清掃奉仕 第3回保護者会役員会
- ◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

平田高校野球部 こども野球教室

12月20日(水)、遊戯室で5歳児を対象に、『こども野球教室』がありました。野球部員さんの姿が見えると、子どもたちは「大谷翔平みたい！」と大喜びでした。野球部員さんやマネージャーさんが優しく声を掛けてくださり、すぐに仲良くなってボールを投げたり、打ったりするのを楽しみました。順番を待っている間も抱っこしてもらったり、おしゃべりを楽しんだりして、とても和やかな時間になりました。最後に手作りメダルもプレゼントしていただきました。



ありがとう



お兄さん、お姉さんありがとう！また来てね。

子育てのヒント☆「否定ではなく理由を探す」～ちょっと言い換えるだけ！～

たとえば子どもがお水をこぼしたとか、何か失敗したときに「なんでお水こぼしたの！」と言ったり、お片づけしていないときに「なんでお片づけしていないの！」と言ったりしてしまうことがあると思います。でも冷静に考えてみると「なんでこぼしたの」と言っただけでその場の状況がよくなることは、あまりありません。これではいい結果は生まれないうと気づき、言い方を換え「なんでこぼしたの」ではなく、「何があつたの？」と言うようにしたら子どもの反応が全然違ってきました。



例) たまたまひじが当たってコップが倒れお水をこぼしてしまったとき
 「なんでお水をこぼしたの！」 → 責められている気がする

「お水こぼれちゃったね、何があつたの？」 → 自分だけではなく自分を含めた環境で「何があつたの？」と聞かれていると思い、起こったことを言いやすくなる。

「何があつたの？」と言うことで、心配してくれているように聞こえ、困っていることや本当の気持ちを言いやすくなります。

参考文献：子どもに伝わるスゴ技大全カリスマ保育士い先生の子育てで困ったら、これやってみ！

同じような言葉でも、少し言い方を換えると相手の受け取り方も変わり、自分の気持ちも話しやすくなったり、もっと話したい気持ちになったりしますね。日々の生活の中で「なんで」ではなく、「何か」と理由を問うちょっとした言い換えで、気持ちが分かり合えるとうれしいですね。